慣用句(上級)プリント24（ルビつき）

月　　日　　名前

問1　実力以上の高級車を買って（　）を張る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 自慢
2. 格好
3. 体裁
4. 見栄

問2　その噂は私の（　）に触れた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳朶
2. 口角
3. 眼球
4. 鼻腔

問3　「目をかすめる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 目をかすめるほどの速さで、彼は走り去った。
2. 強い風が吹いて、砂が目をかすめて痛い。
3. 先生の目をかすめて、授業中に手紙を回した。
4. 飛んできたボールが、間一髪で目をかすめた。

問4　「腕に覚えがある」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 腕に覚えがあるほど重い荷物を持った。
2. 長年修行したので、腕に覚えがある。
3. 転んで腕に覚えがある傷ができた。
4. 腕に覚えがある人は、筋肉痛になりやすい。

問5　「手を引く」の意味はどれですか？

1. 関与していた物事から関係を断つ
2. 相手を無理やり自分のほうへ連れてくる
3. 自分の利益のために他人を操る
4. 困っている人に自分から助けを差し伸べる

問6　強大な敵の前に、ついに（　）を屈することになった。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肘
2. 脚
3. 膝
4. 腕

問7　「骨を埋める」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は骨を埋めるほど、深く穴を掘り進めた。
2. 庭に骨を埋める場所がないので困っている。
3. 骨を埋めるような重労働はもう辞めたい。
4. この会社に骨を埋める覚悟で全力を尽くすつもりだ。

問8　「逆鱗に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は逆鱗に触れるほど、とても穏やかな性格だ。
2. 会議で社長の逆鱗に触れるような発言をしてしまった。
3. 逆鱗に触れることで、ようやく自分の間違いに気づいた。
4. 魚の逆鱗に触れると、鋭いトゲが刺さって痛い。

問9　「口を開く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 事件について、容疑者がようやく口を開いた。
2. 食べ物を飲み込むために、口を開いた。
3. 歯科検診のために、医師に言われて口を開いた。
4. あくびをする時に、大きく口を開いた。

問10　「尻に火がつく」の意味はどれですか？

1. 誰かに追いかけられて逃げ回る
2. お尻のあたりが熱くて火傷しそうになる
3. 物事が差し迫ってきて、落ち着いていられなくなる
4. 自分の失敗を隠すために慌てふためく

問11　「血道を上げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 血道を上げて血管を強く鍛えた。
2. 激しい運動で血道を上げてしまった。
3. 血道を上げて血液検査の結果を待つ。
4. 彼は新しい趣味に血道を上げている。

問12　「胸算用」の意味はどれですか？

1. 他人の財産をあてにして計画を立てること
2. 胸の内を明かして相談すること
3. 心の中で収支や見通しを計算すること
4. 自分の利益を優先して物事を決めること

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます